

徳間書店
リュウコミックス
B6判
定価 本体620円+税



兄の音が
僕を縛る

傷ついた

上城裕也

天才ピアニストである兄の死を自分のせいだと責めており、兄の音を模した追悼コンサートを行っている。自らもはじめはピアニストを目指していたが、兄が生きているときはバイオリンを弾いており、兄が亡くなったあとはピアノに戻した。

1巻 8/12(水) 発売 89番目のおんかぶ

篠田 芽衣子
Meiko Shinoda

89th of the keyboard is played,
the most beautiful sound
in the world.

ピアノとバイオリン
たった少年が奏でる
二人だけの

立
立
立
おと

玉森深月

バイオリンの腕前は素人ながら、上城と一緒に演奏することだけを思い、上城を校内の文化コンクールに誘った。無邪気に見えて何を考えているか計り知れない部分がある。

僕は君と出会ってから
君の話しか聞いていないよ

